

2026年度 第2回 藤沢市立藤ヶ岡中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2026年6月29日（月）10:00～11:30

場 所 藤ヶ岡中学校 図書室

出席委員	遠藤冬実（本校第 代校長） 小高未絵（本校保護者と教職員の会 元会長） 関孝之（前藤ヶ岡おやじの会代表） 渋谷幸江（本校元学校評議員 藤沢東部知己主任児童委員） 作井悟史（村岡市民センター主幹） 齋藤秀竹（藤ヶ岡中学校校長） 杉山博美（藤ヶ岡中学校教頭） 木村安秀（藤ヶ岡中学校職員） 神戸良介（藤ヶ岡中学校職員） 田代遊太（藤ヶ岡中学校職員） リュウ朋見（藤ヶ岡中学校職員） 橋本和樹（藤ヶ岡中学校職員）
次第	1. 開会 2. 議題 （1）生徒の様子 （2）体育祭について （3）避難訓練について （4）不登校対策 5. その他 ・今年度の会議日程（予定） 第2回 8月19日（水）10:00～ 藤ヶ岡中学校 図書館
協議内容	議題 （1）生徒の様子 【教員】 3年生は修学旅行・体育祭を終えて多くの生徒が後輩に気を遣いながら行うことができた。多く生徒が毎日学校へ通い自分の居場所で頑張っている。合唱祭等の行事も前向きに行えるようにフォローをしていきたい。 【保護者】 近隣の公園で夕方に中高生が溜まっていることがある。過ごし方が気になっている。青少年会館、市民センターでの過ごし方もマナーを含めて問題になることが増えている。 【教員】 本校の生徒には適宜話しをしているが、今後も何かあれば連絡をいただきたい

(2) 体育祭について

【教員】

PTO やおやじの会の方々のお手伝いもあり、保護者誘導等で大きなトラブルなく行えることができた

【保護者】

体育祭が1日の伸びたことで参観が少なかった。大きなトラブルなく終わった。保護者証を外部（塾の先生）の方に渡している様子がある。場所を譲り合わない保護者もいる。

通知方法を改善する必要がある。

【教員】

来年度はお知らせの一文を工夫することで対応していきたい

(3) 避難経路について

【教員】

全校生徒が避難するには昇降口のみだと危険。本校の校舎の構造的に避難経路が少ない。非常階段を設置が必要。また消火器・避難はしご・消火栓の職員研修が必要である。

(4) 不登校対策

【教員】

本校の別室「藤ヶ岡ルーム」の運用について、今年度は支援員・介助員に支えられ、職員も配置し一日開室が可能になった。教室には入れないが学校にくる意欲がある生徒に開放し、自分で課題を設定して過ごしている。藤ヶ岡ルームがなければ不登校になっている生徒にとって居場所となっている。担任・教科担任が顔を出し、教室で行った小テストを行うなど、生徒との関わりを大切にしている。

【保護者】

不登校座談会等を通して、進路に関する情報を増やしてもらいたい。

【教員】

進路に関しては3年職員・進路主任と相談して本人の希望を聞きながら対応している。

【保護者】

座談会は今年度また実施する予定です